

部名	こども部
----	------

■組織目標（今年度組織が目指す姿）

「とりで未来創造プラン2024」の政策のひとつである「未来をつくる世代を育むまちづくり」で掲げる、誰もが安心して幸せに子育てができる環境、こどもの持てる可能性を最大限に引き出せる環境を整備し、全てのこどもや若者、子育て世代が身体的・精神的・社会的に幸福（ウェルビーイング）な生活を送ることができる「こどもまんなか社会」の実現を目指す。

■組織の業務内容と果たすべき役割

こども関連施策の司令塔として、庁内横断的な総合調整を行うとともに、こどもに関する取組を社会全体で総合的かつ強力に推進する気運を醸成する。様々な関係機関との連携のもと、教育・保育に関する事業の量と質の充実を図り、こどもの状況に応じた良質な生育環境を整える。あわせて、妊娠時から妊産婦に寄り添い、心身共に健康な状態で子育てに向き合えるよう、関係機関と連携し、個々に応じた相談・支援を進めていく。

■組織目標と計画等との関連（位置づけと意味づけ）

① 総合計画基本構想	<ul style="list-style-type: none"> ・健やかで、安らぎと温もりのあるまちづくり ・豊かなこころと個性を育むまちづくり
② とりで未来創造プラン2024	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てしやすいまちづくり
③ 個別計画	<ul style="list-style-type: none"> ・第三期取手市子ども・子育て支援事業計画 ・第五次保育所整備計画 ・取手市こども計画 ・第二期健康とりで21 ・取手市第7期障害福祉計画

■自部署が関連する「とりで未来創造プラン2024」における重点事業

	重点施策	重点事業
1	⑤子育てしやすいまちづくり	出産・子育て応援相談事業
2	⑤子育てしやすいまちづくり	家庭児童相談事業
3	⑤子育てしやすいまちづくり	ファミリーサポートセンター運営事業
4	⑤子育てしやすいまちづくり	利用者支援事業 保育コンシェルジュ
5	⑤子育てしやすいまちづくり	子育て支援センター事業

■今年度の重点事業(自部署の中で優先順位の高いもの)

重点事業①	少子化対策の推進			総合計画 重点施策			-					
取組の内容	<p>若い世代の経済的な不安定さや地域との関係性の希薄化、結婚や出産に対する若者の意識の変化等を背景に加速化する少子化の中で、結婚や家族を持つことに前向きになり、幸せを感じてもらえるような支援に取り組む。</p> <p>結婚新生活支援事業については、所得要件が拡大となることから、これまで以上にターゲットとなり得る若者の層が拡大するため、効果的に若者を市内に呼び込むとともに、転出を抑制できるよう、制度のPR方法について新たなアプローチを検討する。また、国や県、近隣市町村の動向や社会情勢に鑑みて、新たな少子化対策についても検討する。</p>											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
結婚新生活支援事業	← チラシ作成・制度周知 →			← 受付開始 →								
出会いサポートセンター、マリッジサポーターの運営補助	MS 相談会			● MS 相談会	DS 登録会・相談会			● MS 相談会	MS 相談会			
新たな少子化対策の検討 (無痛分娩費用助成)	← 制度設計 補正予算対応 →			← チラシ作成・制度設計・周知期間 →			← 制度運用開始 →					

重点事業③	保育士等確保方策			総合計画 重点施策			-					
取組の内容	<p>全国的な保育士不足を背景に、市独自の保育人材確保に向けた取組をすることで、継続的に安全で質の高い保育を提供をしていく。</p> <p>民間保育園・認定こども園・幼稚園等の施設に勤務する保育士や保育教諭等へ雇用開始のお祝い金及び一定の勤務年数により功労金を交付し、更なる働きがいを感じてもらう。</p> <p>民間と公立との合同就職説明会を行い、求職者だけでなく潜在的保育士等の掘り起こしを行い、慢性的な保育士不足の解消につなげる。</p> <p>将来性のある中学生を対象に、保育士の魅力を体験してもらうバスツアーを企画する。</p>											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合同就職説明会		事前準備	⇄	養成学校訪問	⇄	広報活動						
保育士等処遇改善補助金		⇄	要綱制定						⇄	補助金申請	⇄	補助金支払
中学生バスツアー		⇄	参加施設及び参加者募集	⇄	バスツアー実施							
公立保育所におけるおむつ・エプロンサブスクの導入検討		⇄	保護者・保育士へのアンケート調査	⇄	アンケート結果をもとに導入の検討							

重点事業④	こども・若者の意見表明の 機会創出			総合計画 重点施策			-					
取組の内容	<p>こども・若者の意見表明の機会創出は、「取手市こども計画」内においても個別の取組の一つとして位置づけられており、自らの意見を自由にそして積極的に発信し、それを社会が真剣に受け止めることは、こどもや若者の自主性を育み、主体的に社会の形成に参画することを促すきっかけとなる。令和6年度に引き続き、こども未来会議やこども政策プロモーション事業のテーマをブラッシュアップし、よりこどもや若者の視点に立った企画内容とする。幅広くこどもや若者からの意見を聴取する機会を創出し、意見やニーズを具体的な政策に反映させることで、当事者目線のまちづくりを進める。</p>											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
こども未来会議		●	⇄	●		⇄						
		高校挨拶	参加者募集・調整	こども未来会議の開催		意見とりまとめ・フィードバックの作成						
こども政策プロモーション事業	⇄	業者検討	⇄	業者選定→入札→業者決定	⇄	委託業者との企画案の作成 高校生とのワークショップ(数回) 動画作成	⇄		●	動画の完成		

部名	こども部
----	------

課名	こども政策課
----	--------

■組織目標（今年度組織が目指す姿）

「とりで未来創造プラン2024」に掲げる「未来をつくる世代を育むまちづくり」で目指す、誰もが安心して幸せに子育てができる地域社会を構築する。社会全体で未来を担う人材が育つ環境を整え、市の持続可能性を高め、もって全ての人のウェルビーイングを高める「こどもまんなか」な取組を推進する。

■組織の業務内容と果たすべき役割

「取手市こども計画」に掲げる目指す未来の実現に向け、庁内のこども関連施策の司令塔として横断的な調整を行う。また、同計画の基本理念である「人とかがわり 地域とかがわり とともに育つまち とりで」に基づき、こどもや若者、子育て世代等の意見を聴く機会を設け、めまぐるしく変化する社会情勢の中で、当事者が求める取組、必要とする取組を検討する。
また、こどもを持つ家庭等における生活の経済的な安定を図り、もって次代の社会を担うこどもの健やかな成長につなげるため、児童手当、児童扶養手当を適切に支給する。

■組織目標と計画等との関連（位置づけと意味づけ）

① 総合計画基本構想	・豊かなこころと個性を育むまちづくり
② とりで未来創造プラン2024	・子育てしやすいまちづくり
③ 個別計画	・第三期取手市子ども・子育て支援事業計画 ・第五次保育所整備計画 ・取手市こども計画

■自部署が関連する「とりで未来創造プラン2024」における重点事業

	重点施策	重点事業
1	⑤子育てしやすいまちづくり	ファミリーサポートセンター運営事業

重点事業③	子ども・若者の意見表明の機会創出	総合計画 重点施策	-									
取組の内容	<p>子ども・若者の意見表明の機会創出は、「取手市子ども計画」内においても個別の取組の一つとして位置づけられており、自らの意見を自由にそして積極的に発信し、それを社会が真剣に受け止めることは、子どもや若者の自主性を育み、主体的に社会の形成に参画することを促すきっかけとなる。令和6年度に引き続き、子ども未来会議や子ども政策プロモーション事業のテーマをブラッシュアップし、より子どもや若者の視点に立った企画内容とする。幅広く子どもや若者からの意見を聴取する機会を創出し、意見やニーズを具体的な政策に反映させることで、当事者目線のまちづくりを進める。</p>											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
子ども未来会議		● 高校挨拶	←→ 参加者 募集・調整	● 子ども未来会議 の開催		←→ 意見とりまとめ・フィードバックの作成						
子ども政策プロモーション事業	←→ 業者 検討	←→ 業者選定→ 入札→業者決定	←→ 委託業者との企画案の作成 高校生とのワークショップ(数回) 動画作成	←→ 案の作成	←→ 動画の完成							

重点事業④	子どもまんなか応援サポーター制度の推進	総合計画 重点施策	-									
取組の内容	<p>子どもたちが健やかで幸せに成長できる「子どもまんなか社会」を実現するために、自らなんらかのアクションに取り組む「子どもまんなか応援サポーター」の輪を広げる。令和6年度に引き続き、趣旨に賛同する企業と連携し、お互いの持つリソースを活用しながら、協力して事業を展開する。</p> <p>また、当事者である小中高校生と連携して、子どもまんなか応援サポーターステッカーを作成し、趣旨に賛同してくれる企業等に配付することで、更なる機運の醸成を図る。</p>											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
賛同企業との連携	←→ 趣旨に賛同いただいた企業等との連携 (企業等:子ども関連事業の展開 市:取組の周知、参加者募集等の告知等)											
子どもまんなか応援サポーターステッカーの作成	←→ 企画・提案 資料作成	←→ 各学校への 説明	←→ ステッカー 公募	←→ 投票準備・ 学校との調整	←→ 投票 期間	←→ ステッカー 作成					←→ 広報にて 周知	

部名	こども部
----	------

課名	保育課
----	-----

■組織目標（今年度組織が目指す姿）

「とりで未来創造プラン2024」に基づき、将来都市像「ぬくもりとやすらぎに満ち、共に活力を育むまち とりで」の実現に向け、地域・各種団体等との連携により、安心して出産できるまちづくり、安心して子育てできるまちづくりに向けた子育て世代支援策の展開を図る。

■組織の業務内容と果たすべき役割

将来都市像の実現に向け、安心して子どもを産み育て、健やかに子どもが成長できるよう、社会全体で子ども・子育て支援についての関心や理解を深め、それぞれが協働しながら各々の役割を果たし、見守り育て、子育てを支えるという地域風土を高める。
 また「豊かなこころと個性を育むまちづくり」の具現化に向け、保健、医療、福祉に関する様々な事業や関係機関との連携・充実化を進めるとともに、教育・保育に関する事業の量と質の充実を図り、全ての子どもの状況に応じた良質な生育環境と保障を図る。

■組織目標と計画等との関連（位置づけと意味づけ）

① 総合計画基本構想	・豊かなこころと個性を育むまちづくり
② とりで未来創造プラン2024	・子育てしやすいまちづくり
③ 個別計画	・第三期取手市子ども・子育て支援事業計画 ・第五次保育所整備計画 ・取手市こども計画

■自部署が関連する「とりで未来創造プラン2024」における重点事業

	重点施策	重点事業
1	⑤子育てしやすいまちづくり	利用者支援事業 保育コンシェルジュ
2	⑤子育てしやすいまちづくり	子育て支援センター事業

■今年度の重点事業(自部署の中で優先順位の高いもの)

重点事業①	利用者支援事業 保育コンシェルジュ					総合計画 重点施策			⑤子育てしやすいまちづくり			
取組の内容	子育て支援課の窓口保育コンシェルジュを配置し、専任職員が保育施設入所に関することや、子育てに関する施設の情報、子育て支援制度の情報、利用可能なサービスの情報等を提供する。支援センターでの出張相談やzoomを活用してオンライン相談等を実施し、利用者に最適な情報を提供することで、円滑なサービス利用の手助けをする。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
窓口での情報提供												
保育施設や支援センターの取材及びHP(月・木・SAY)への掲載												
支援センターに出張相談												
オンライン相談												

重点事業②	子育て支援センター事業					総合計画 重点施策			⑤子育てしやすいまちづくり			
取組の内容	地域子ども・子育て支援事業の一環として、公立地域子育て支援センターを市内に4か所(白山・井野なないろ・戸頭・藤代)設置し、運営を行っている。白山、井野なないろ地域子育て支援センターの2か所は市の直営となっており、勤務している職員は、保育士資格に加えて子育て支援員の資格を所持し、より手厚いサービスの提供を行うことができる。戸頭、藤代地域子育て支援センターの2か所については、令和6年4月1日から業務委託での運営を開始した。同2支援センターは運営時間の拡大を図りつつ、地域に密着したサービスの提供を行っている。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4か所の運営管理												
子育て支援員研修												
支援センター会議												

部名	こども部
----	------

課名	こども相談課
----	--------

■組織目標（今年度組織が目指す姿）

「とりで未来創造プラン2024」に掲げる政策「未来をつくる世代を育むまちづくり」の重点施策「子育てしやすいまちづくり」に沿った母子の身体的健康や子育てに関する心のケアの充実として、母子保健機能及び児童福祉機能の一体的な運営を通じて、妊産婦及び乳幼児の健康の保持・増進に関する包括的な支援やこどもと子育て家庭（妊産婦を含む）の福祉に関する包括的な支援を切れ目なく提供していく。

■組織の業務内容と果たすべき役割

全ての妊産婦・子育て世帯に対し、心身ともに健康な状態で子育てに向き合えるよう、妊娠期等早期からの相談支援を行い、母性並びに乳幼児の健康増進を図る。
また、サポートを必要とする妊産婦・子育て世帯・こどもに対し、地域の中で安心して幸せに暮らし続けることができるよう、個々の課題・ニーズに沿った支援計画を継続的にマネジメントし、関係機関と連携の上、相談・支援に取り組んでいく。

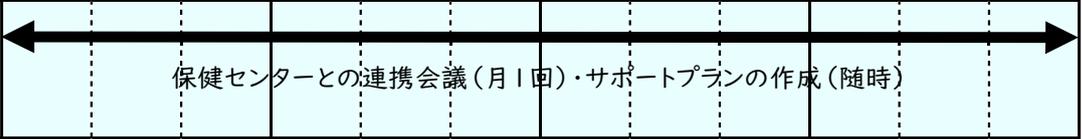
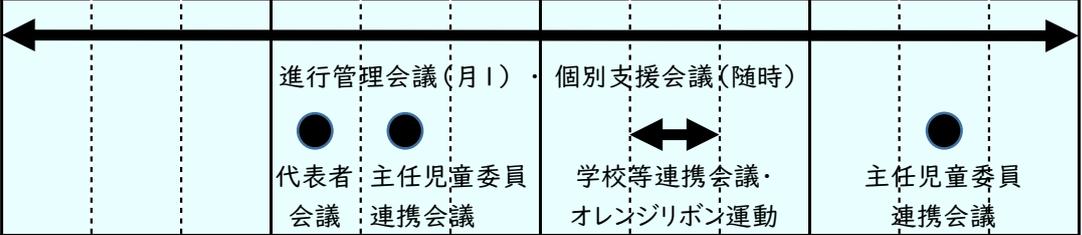
■組織目標と計画等との関連（位置づけと意味づけ）

① 総合計画基本構想	・健やかで、安らぎと温もりのあるまちづくり
② とりで未来創造プラン2024	・子育てしやすいまちづくり
③ 個別計画	・取手市こども計画 ・第三期取手市子ども・子育て支援事業計画 ・第二期健康とりで21 ・取手市第7期障害福祉計画

■自部署が関連する「とりで未来創造プラン2024」における重点事業

	重点施策	重点事業
1	⑤子育てしやすいまちづくり	こどもと家庭の相談に関する事業 （家庭児童相談事業）
2	⑤子育てしやすいまちづくり	妊婦等包括相談支援事業 （出産・子育て応援相談事業）

■今年度の重点事業(自部署の中で優先順位の高いもの)

重点事業①	こどもと家庭の相談に関する事業 (家庭児童相談事業)	総合計画 重点施策	⑤子育てしやすいまちづくり									
取組の内容	<p>令和6年4月に施行された改正児童福祉法において、市区町村は、母子保健と児童福祉の両機能を備えた「こども家庭センター」を設置し、全ての妊産婦、子育て世帯、こどもに対し、包括的な相談支援を行うことが示された。</p> <p>市では、令和7年4月から、こども相談課と保健センターにこども家庭センターの機能を持たせ、虐待への予防的な対応から子育てに困難を抱える家庭まで、切れ目なく、漏れの無い相談支援体制を整備した。その中で定期的な連携会議の開催や支援計画(サポートプラン)の作成等を行う。サポートプランの作成においては、保護者だけでなく、こども本人からも十分に話を聴き、一緒にプランを考え、問題の解決を目指す。</p> <p>要保護児童等への対応については、引き続き、要保護児童対策地域協議会の中で関係機関と連携しながら状況の改善を図る。</p> <p>令和7年4月から、こども相談課で取手市立こども発達センターを所管することとなった。地域における発達支援の中核的役割を担えるよう、児童発達支援システムの中で支援体制等の検討を行っていく。</p>											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
こどもと家庭の相談支援												
要保護児童対策地域協議会												
児童発達支援システム												

